



特集

わたしたちの活力

食事

オリジナル製品 新規販売先紹介

報告

平成 22 年度 焼津福社会決算の概要

平成 22 年度 苦情受付・解決状況

平成 22 年度 焼津福社会を支える会決算報告



虹の家利用者



松風閣内
お土産コーナー



焼津グランドホテル内ショップ

販売担当者様の声

- ★ 県外の方や外国の方が目を引く商品です。
- ★ 地元の方にも人気があり、一度に沢山購入される方もいます。
- ★ ショルダーバッグは、どんな服装にも合うことからプレゼント用に購入される方が多いです。
- ★ 販売箇所を増やすことで製品を作っている利用者さんの励みになり、また新たな目標へのステップアップに繋がればよいと思います。

素敵なバッグですね。大事に使わせて頂きます。友人にも鰯トートバッグをプレゼントしました。すごく喜んで頂けました。また、バッグを持って、町中を歩いているとそれ違う方が大きな鰯柄に注目することがあります。(三島市在住)



オリジナル製品
新規販売先紹介

すいせん

ピーズ人形ストラップ、さしづつくり、木工製品等の自主製品の製作・販売を行っています。

長峰製茶「花カフェ」様、豊田公民館等でも一部商品の販売を行っています。のぞいてみて下さい。



ゆりかもの



4月から「ピューティーサロン YOUI」で、くるみボタンを使った製品の販売を開始しました。「色が明るい物の方が売れるよ」「ゴム2本同じ柄の物があると、アームバンドにできるみたいだから」等お客様からあがった声を教えて頂いています。中には「この柄で作ってほしいよ。」と要望があった時には、受注も行っています。



食

事



ゆたか

"楽しい調理"

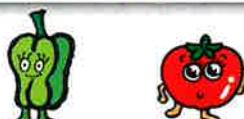
ゆたかでは、毎月グループ別に調理体験を行っています。とてもぎやかで楽しい行事の一つになっています。

"自分たちの昼食を自分たちで作る"と言う目的を持って、材料を刻んだり、混ぜたり、盛り付けをしたりと、一つひとつの作業を楽しみながら進めていきます。料理が出来上がった嬉しさから、普段の食事以上に箸も進み、食事意欲の向上につながっているのだと感じられます。



ポプラ学園

"子ども達の食育を育むために"

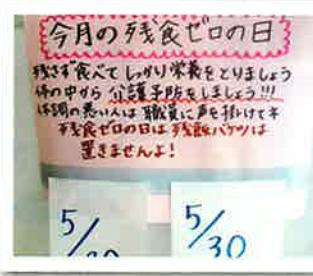


子ども達の中には、みどり色の野菜やドロドロ・ベタベタの感触、初めて口にする食材が苦手な子がいます。ポプラ学園では一人ひとりが食材の味覚や食感を経験したり、食べることへの意欲を育むことができるよう支援を行っています。

初めは、器の中に苦手な食材を見つけると泣き出したり、口にすることを嫌がっていた子も、日々の積み重ねの中でいろいろな味に慣れていくます。

養護老人ホーム慈恵園

"残食0の日"



改善となり、介護予防へつながるよう残食0運動を始めました。残食0運動とは、0の付く10日・20日・30日の朝食には残飯を入れるバケツを置かず、全員が完食を目指す取り組みです。



完食できた人は利用者手作りの餃子に色付きシールを貼り、一人ひとりが残食0を達成するたびに、少しずつ餃子の貼り絵が完成していきます。

慈恵園の今年度の目標は「元気はつらつ介護予防」です。利用者の方がいつまでも元気で慈恵園で生活できるために考えられた目標です。

食事面ではバランスの良い食事を残さず食べ、しっかりと栄養を摂ることで健康状態の維持・

花・はな

レクリエーション



体を動かすレクリエーションの中で特に人気のある活動に「風船バレー」があります。風船の打ち合いやファインプレーが出た時には、大歓声が上がり拍手喝采。見ている方も、プレイしている方も笑いが絶えません。

全身運動、声を出す事によって発声にも繋がり、ストレスの発散にもなっています。利用者さんそれぞれの身体機能を活かし心身の活性化や機能回復を期待しています。

ワークすばる

1日の始まり



朝の歩行

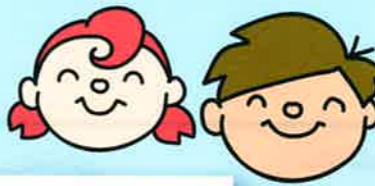
作業前にひと汗流して
がんばるぞ!!

最初は運動不足の解消を目的にスタートした歩行ですが、今では作業に取組む前の準備運動になっています。

歩行の後は、作業への集中力も高まり効率もアップしています。
「ワークすばる」は朝の歩行から始まります。



色えんぴつ・くれよん



放課後の子ども達

色えんぴつ・くれよんでは、子供達が、放課後思い思いの活動をしています。

DVDをみたり、本を読んだり、体を動かしたりと様々です。
散歩、ドライブ、エアトランポリンが大好きな活動のベスト3です。

様々な学年の子供達がいます。家で宿題をするのに時間がかかる子供も、みんなでやると短時間で終わります。また、高学年の子供が低学年の子供を世話をする光景がみられます。

余暇活動

大井川寮には20代から70代の利用者さんが、生活しています。そんな幅広い年代の利用者さんが集まって、一緒に楽しめる活動の一つにカラオケがあります。

みなさんそれぞれに十八番があり、一人が唄えば手拍子やタンバリンなどで盛り上げて、デュエットすれば楽しさは倍増!
充実した活動は明日への活力になります。



グループホーム・ケアホーム
すびか♪



よさこいで輝く
今村さん紹介



今村さんは、Bask☆STARの先生、メンバーさん、その保護者さんの応援をうけて活動を続けています。

イベント衣装は自分で用意しています。大好きなよさこいのイベントに出るため、苦手な裁縫もがんばっています。

今村さんは、自転車で藤枝までレッスンに通っています。



大井川寮



平成22年度焼津福祉会決算の概要

社会福祉法人焼津福祉会本部及び施設会計の平成22年度決算について、平成23年5月30日に開催した理事会・評議員会で承認されましたので報告いたします。なお、財務諸表の詳細につきましては、本部又は施設において開示しておりますので、閲覧される方は申し出てください。

貸借対照表（全体）

平成23年3月31日現在

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	308,004,747	流動負債	31,920,153
固定資産	1,204,522,631	固定負債	74,169,808
		負債の部合計	106,089,961
純資産の部			
基本金	82,612,520		
国庫補助金等特別積立金	546,374,594		
その他の積立金	373,405,759		
次期繰越活動収支差額	404,044,544		
		純資産の部合計	1,406,437,417
資産の部合計	1,512,527,378	負債・純資産の部合計	1,512,527,378

財産目録（全体）

平成23年3月31日現在

勘定科目	金額
1. 資産の部	
(1)現金預金	194,397,591
(2)未収金	110,523,442
(3)前払金	2,224,666
(4)短期貸付金	859,048
(5)建物	773,096,338
(6)基本財産特定預金	1,000,000
(7)その他の固定資産	430,426,293
資産合計	1,512,527,378
2. 負債の部	
(1)短期運営資金借入金	859,048
(2)未払金	29,787,236
(3)預り金	1,273,869
(4)設備資金借入金	62,075,929
(5)引当金	12,093,879
負債合計	106,089,961
差引純資産	1,406,437,417

資金収支計算書（全体）

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

勘定科目	金額
就労支援事業活動による収支	
就労支援事業収入計	8,911,206
就労支援事業支出計	8,910,551
就労支援事業活動資金収支差額 (1)	655
経常活動による収支	
経常収入計	837,758,913
経常支出計	724,072,194
経常活動資金収支差額 (2)	113,686,719
施設整備等による収支	
施設整備等収入計	3,225,800
施設整備等支出計	8,565,070
施設整備等資金収支差額 (3)	- 5,339,270
財務活動による収支	
財務収入計	10,424,868
財務支出計	88,424,284
財務活動資金収支差額 (4)	- 77,999,416
当期資金収支差額計 (5)=(1)+(2)+(3)+(4)	30,348,688
前期末支払資金残高 (6)	245,735,906
当期末支払資金残高 (7)=(5)+(6)	276,084,594

※「苦情申出窓口」の設置について

各施設では、利用者からの福祉サービスに係わる苦情に対する受付窓口を設置し、苦情解決体制を整えています。
詳細は、施設にお問い合わせ下さい。

経営施設

平成23年3月31日現在

障害の種別	施設名	利用定員
知的障害児(者) 施設	ポプラ学園　虹の家 ワークすばる　ゆたか ゆりかもめ　すぴか 大井川寮　すいせん 色えんぴつ　くれよん 短期入所大井川寮	292
身体障害者施設 1施設	花・はな	19
養護老人施設 1施設	慈恵園	60
生活支援センター 1施設	わおん（相談・援助・指導）	——

職員の状況

平成23年3月31日現在

区分	人員
正規職員	86
臨時職員	93
計	179

※「個人情報開示等申出窓口」の設置について

法人本部・各施設では、個人情報保護に係わる開示・利用停止・訂正に対する受付窓口を設置し、個人情報保護体制を整えています。
詳細は、法人本部又は施設にお問い合わせ下さい。

焼津福祉会

支える会だより

日々では、支える会の事業に対しまして、ご支援を賜り深く感謝申しあげます。

この会は、焼津福祉会の事業に理解と関心を持ち、後援活動を行うことを目的として、昭和62年4月に発足し、今年で25年目を迎えます。

この間、多くの方々の善意に支えられ、焼津福祉会の発展のために寄与してまいりました。

会費のうち、毎年度一定額を焼津福祉会へ寄附し、利用者サービス向上としております。

障害自立支援法

の施行により、障がい者施設は、厳しい経営環境におけるのが現状です。

障がい者が自立して、共生できる地域社会の実現を目指し、焼津福祉会の更なる発展のため、ご支援をいたさないでください。

平成22年度 焼津福祉会を支える会 収支決算報告

平成22年4月1日～平成23年3月31日

(収入の部)		(支出の部)	単位 円
科目	金額	科目	金額
個人会員	1,255,176	事業費	2,000,000
法人団体会員	902,728	印刷製本費	169,960
募金瓶	109,275	通信運搬費	51,900
利息	362	需用費	2,320
前年度繰越金	2,265,409	雑費	33,000
		合 計	2,257,180
合 計	4,532,950	次期繰越金	2,275,770

※募金瓶回収 19件

※事業費支出2,000,000円は(福)焼津福祉会への寄付金です。

る会へのご入会をよろしくお願い申し上げます。
なお、入会につきましては、皆様の都度ご入会を頂いております。継続してご入会をお願いいたします。

会員の推移

年度	会員数
H17	886
H18	894
H19	842
H20	798
H21	739
H22	677

相談支援事業所「わおん」紹介

障がいのある方やそのご家族などの様々な困りごとや悩みごとをお聞きし、解決方法と一緒に探すところ、それが相談支援事業所です。だれでも………障がいのあるご本人、ご家族だけでなく、地域にお住まいの方、関係施設・機関のスタッフの方等だれでもご相談ください。年齢、障がいの種類は問いません。

どんなことでも…どんなことでも、まずはご相談ください。
困ってていること、不安なことが、はっきりしていないことでも、私たちと一緒に考えます。

～Q&A～

Q 相談したいときはどうすればいいのですか？

A まずはご連絡ください。

ご相談内容に応じて、ご家庭や学校などに相談員が出向くこともできます。電話・ファックス・電子メールでの対応も可能です。

Q 秘密は守られますか？

A すべての職員は守秘義務を負っています。秘密は必ず守られます。

Q 相談に費用はかかりますか？

A 相談やサービスの調整など、センター利用については、すべて無料です。

まずは
ご連絡を！

E-Mail yaz-waon@mountain.ocn.ne.jp
TEL 626-2877 FAX 626-2571